

「長崎からの手紙」事業概要

新型コロナウイルスの影響に伴い、都道府県をまたぐ人の移動については、6月19日まで自粛の要請がなされていたため、多くの方が長崎に来る予定をキャンセルしたと考えられる。そこで、全国の親戚、知人・友人あてにあらためて、長崎の良さや長崎を訪れて欲しいといった「思い」を市民の皆様にハガキに書いていただき、来訪を促進する市民参加型のPR事業を行うもの。

事業期間 令和2年7月上旬～令和2年9月30日（予定）

配布方法 市役所本館、各地域センターや観光施設等に設置
市民や民間団体や観光事業者などにハガキの記入について協力を依頼

配布枚数 50,000枚

事業内容 長崎フォトコンテストに応募された写真など、長崎市の魅力があふれる写真を使用してポストカードを作成し、配布する。
市民に一筆添えていただき、市外の知人や友人に送付してもらう。

ハガキの記入から発送まで

- ・市役所本館、各地域センター19か所などにハガキを設置。
- ・来庁者に記入していただき、設置した回収ボックスに投函。その後、長崎市から発送。
- ・観光関連事業者をはじめ、民間事業者にハガキの記入・発送を依頼する。